

# 京都障害者スポーツ指導者協議会

京都市左京区高野玉岡町 5 番地 京都市障害者スポーツセンター内 京都障害者スポーツ振興会気付

## 京都障害者スポーツ指導者協議会について

Q. 何をしているところですか？

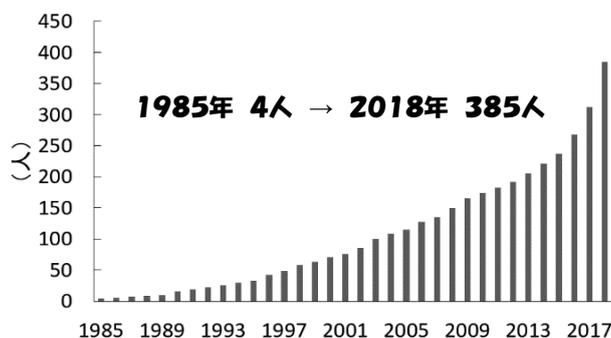
A. 障害者スポーツに関わる指導者の資質向上や障害のある人々のスポーツ活動の支援を通じて、京都地域における障害のある人々のスポーツ活動の普及や振興を行っています。登録者数は 2018 年 12 月現在で 385 人です。  
<http://kyoto-shosupo.com>

京都障スポ 指導者 検索

Q. どのような人たちで構成されているのですか？

A. 日本障がい者スポーツ協会公認「障がい者スポーツ指導者」を取得された方で、京都府内で活動されている方が中心となって構成されています。登録者数は 2018 年 12 月現在で 385 人です。

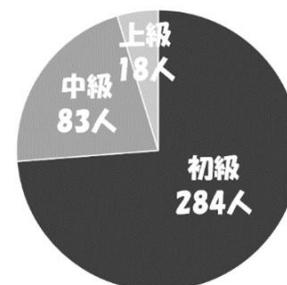
登録者数年次推移



性別



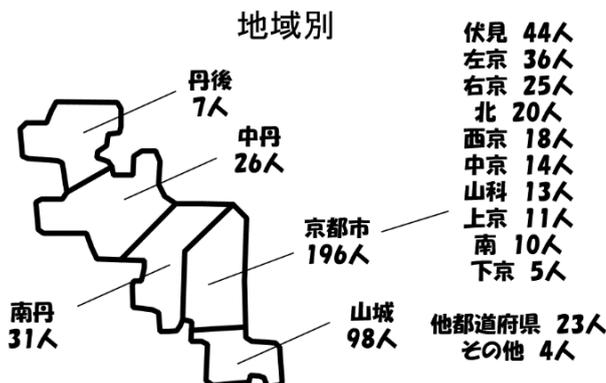
資格別



年齢別

年齢	初級	中級	上級
18-29歳	96人	19	0
30-39歳	53	10	0
40-49歳	53	17	5
50-59歳	35	11	5
60-69歳	33	20	4
70-79歳	12	5	3
80-89歳	2	0	1
90歳	0	1	0

地域別



## 活動実績 (2018 年度下半期)

### 役員&ボランティア

- ・第 29 回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流会 (2018 年 11 月 25 日)
- ・2018 年 IWAS 車いすフェンシングワールドカップ京都大会 (2018 年 12 月 13 日-16 日)
- ・京都市障害者スポーツセンター第 20 回記念ボッチャ大会 (2019 年 1 月 19 日-20 日)
- ・雪遊びのつどい (2019 年 2 月 11 日)
- ・京都マラソン 2019 (2019 年 2 月 17 日)
- ・第 30 回全国車いす駅伝競走大会 (2019 年 3 月 10 日)

障害者スポーツに関する運営やボランティアに携わった会員の方は活動実績を協議会までご一報ください。

## 寄稿

## ◆◆◆◆◆ 水泳指導を通して ◆◆◆◆◆

私は約 25 年間、水泳指導の職に就いています。小さいお子さんから大人の方まで幅広く水泳指導をしています。

長年、水泳指導をする中で障害があるお子さんに出会う機会が増え、彼らと一緒にレッスンをすることが多くなりました。私自身、子供は大好きで、なかでも障害があるお子さんの純粋さに心を惹かれ、興味を持ちました。現在の職場の上司より障害児のクラスを担当してほしいということで、子供たちや自身のためになると思い障害者スポーツ初級指導員、障害者スポーツ中級指導員の資格も取らせて頂きました。



現在は京都スポーツクラブイリアスというスポーツクラブで『育み（はぐくみ）クラス』という障害児のクラスを担当しています。クラスのモットーは『きれいにカッコよく泳ぐ』です。基本、親子でプールに入ってもらい、コミュニケーションをとりながら指導にあたります。3 歳から高校 3 年生までのお子さんが毎週一生懸命練習されています。水泳を通して、たくさん水に触れ、たくさん人に触れることで彼らの水泳の上達はもとより、これからの人生や成長に何か一つでも役立てればという思いで指導をしています。



体を動かすこと、スポーツをすることは彼らの成長や発育には欠かせないことだと思っています。今後も障害児に携わる水泳指導者として、また障害者スポーツ中級指導員として、彼らにしっかり寄り添い、体力の続く限り頑張っていきたいと思っています。

障害者スポーツ上級指導員も目指していきますので今後もよろしくお願い致します。

(プロフィール)

奥村 卓也 (おくむら たくや) 1970 年 2 月 23 日生まれ

株式会社朝日商事 フィットネス事業部

京都スポーツクラブ イリアス スイミングサブチーフ

## 報告

## 第 29 回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流会

2018 年 11 月 25 日 於：京都市障害者スポーツセンター

紅葉も見頃を迎えた 11 月下旬、京都市障害者スポーツセンター（左京区）で車いすハンドボール大会が開催されました。当協議会からは、10 名を超える方が競技役員（審判・得点・記録係）として運営に協力しました。来年も同時期に開催される予定ですので、さらに多くの会員の皆様に、運営や選手として参加し、大会の発展に貢献していただけますことを願っています。（報告者：江川）



## IWAS 車いすフェンシングワールドカップ京都大会

2018 年 12 月 13-16 日 於：グランドプリンスホテル京都

車いすフェンシングワールドカップが日本で初めて京都で開催され、28 カ国から 200 人余りの選手が出場しました。車いすフェンシングは、車いすを「ピスト」に固定して、上半身だけを使って戦うフェンシングで、用具やルールはフェンシングと同じです。当協議会からも多くの方がボランティアとして参加し、ピストと車椅子を固定する競技ボランティアや一般ボランティア等に分かれて運営をサポートしました。大きく上半身を反らして相手の攻撃をかわしたあとに反撃するなど、スピードのある攻防を繰り広げる選手の姿を間近で観ることができ、また、各国の選手との交流や各地から参加しているボランティアとも交流ができ楽しく過ごせました。（報告者：古川）



皆様からのご寄稿を募集しています！！

活動紹介・活動報告・チーム紹介・障害者スポーツへの想いなど、どのような内容でも構いません。短いメッセージからボリュームのあるエッセイまで、ぜひご寄稿ください。